

りく
な
あ

安原工業団地協同組合会報

YASUHARA INDUSTRIAL PARK
COOPERATIVE SOCIETY
NEWSLETTER
NO. 22

平成 29 年 3 月 1 日発行

2017.3
第22号

発行 安原工業団地協同組合
〒920-0377
金沢市打木町東1400番地
(金沢市異業種研修会館内)
TEL (076) 240-1411
FAX (076) 240-1903

りく
な
あ



「交わり」を大切に

安原工業団地協同組合青年部
部長 三島克也

今年度、安原工業団地協同組合青年部は15周年を迎え、平成28年8月20日(土)にOBの皆様と現部員とのささやかな祝賀会を開催しました。

参集して下さったOBの皆様からは、青年部の設立にまつわる話や当時の活動状況の話聞き、叱咤激励もあり、現部員には有意義な祝賀会となりました。今後もアドバイスやご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

また、11月18日(金)にはこれまでの諸先輩方の活動のご努力もあり、石川県中小企業青年中央会県知事表彰を受賞できました。

今年度は通常の活動に加え、OBとの懇親会の開催や青年中央会の事業協力、近隣の工業団地青年部とのゴルフコンペを行いました。さらに、初めての温泉宿での視察研修旅行で、はだけた浴衣でのぞくばらんな懇親会を開くなどテーマに沿った充実した活動が出来ました。

さて、今年1月にアメリカ新大統領にトランプ氏が就任し、一方的な要求を他国に突きつける「異次元の手法」を警戒する一方で、今後オランダ、フランス、ドイツと首長選挙が行われ、隣国中国では5年に一度の党大会が開催されます。世界経済がどう展開するか専門家の意見もバラバラの状態ですし、これら各々の結果いかんでは不透明感が更に増し、市場に大きな影響を及ぼすことが懸念され、とりわけ中小企業を取巻く環境は依然として厳しいと認識しています。

いろいろな意味で大きく世の中が変わっていく中で、いつも時代を動かすのは青年の高い志と行動力です。28名の部員がアイデアを出しあい、協力し合えば、新たな成長を見出し付加価値の創出や生産性の向上等により、「稼ぐ力」を磨くことで持続的な成長を実現できると確信しております。そのためにも、他青年部との交流も大切にして、当部員相互の親交を深め、組合企業との融和及び関係向上などコミュニティ事業が大切だと思っております。

次年度は、「安原創生」を新たなテーマに頑張っていきたいと思っておりますので、組合員の皆様には我々青年部の熱い志にご支援、ご協力をお願い致します。

平成29年新年会 ～雅楽にて厳かに新年を祝う～



平成29年1月6日(金)、安原工業団地協同組合と町会の合同新年会が、金沢都ホテルにて63名の参加のもと開催されました。

今年の幕開けは日本古来の儀式音楽・雅楽を金沢市横山町の苗加さんグループに演奏していただきました。雅楽で大変有名な「越天楽」に続き「五常楽」、そして新年の始まりに相応しい「陪臚」という曲をいただきました。普段聞く事のない音色に伝統を感じ特別な気分を味わう事ができたひとときでした。

米澤卓也理事長及び山岸信孝町会長から年始の挨拶の後、

八田誠金沢市経済局長、下澤佳充石川県議会議員からご祝辞を賜り、西川昇安原地区町会連合会長の乾杯のご発声で宴に移りました。



この団地ならではの和気あいあいとした楽しい時を過ごし、中田良治次期町会長が、団地内のゴミ問題に触れ、皆でルールを守り住みよい団地に行きましようとお締めの挨拶をいただきお聞きとなりました。

今年3月で都ホテルが建て替えの為、同じ会場で長く続いた新年会は平成30年は東急ホテルでの開催予定となっております。

米澤理事長が 全国中央会表彰を受章



米澤卓也当組合理事長は、平成28年10月19日(水)いしかわ総合スポーツセンターで、全国から2500名の参加者で開催された「第68回中小企業団体全国大会」において、全国中央会大村功作会長から、異業種企業190社による組合組織が将来にわたり連鎖し発展していくために、青年部及び女性部と連携して組合員交流や後継者育成に手腕を発揮しているとして「組合功労者」全国73名の総代として表彰を受けました。

大平邦久さんが 「百万石の名工」を受賞



石川県が、ものづくり技能者の士気と地位の向上を図り、次世代の担い手確保につながる目的で昨年度設けた石川県卓越技能者「百万石の名工」に、大平美術紙器の大平邦久氏が紙器製造工分野から今年度の名工に選出され、平成28年12月19日(月)に石川県庁で谷本正憲知事より表彰を受けました。

おめでとうございます。今後ともご活躍ください。

文化講演会 金沢の左官職人の底ぢから ～姫路城を後世に羽ばたかせた漆喰技能～

当組合の文化講演会が、安原地域の方々にもお声掛けさせて頂き78名の参加人数で、平成28年11月9日(水)午後6時30分から金沢市異業種研修会館で開催されました。

講師には、(株)イスルギ取締役金沢支店長の大道浩氏を迎え、「金沢の左官職人の底ぢから」というテーマで講演していただきました。

冒頭、本物へのこだわりを追求する(株)イスルギの企業概要から語り始め、左官の歴史、漆喰技法の説明があり、平成21年から5年半の歳月をかけて行った国宝姫路城大天守の修復工事に関わるエピソードや苦労話の披露がありました。

修復工事業者に選抜されたことで得た財産として、左官職人石動半七氏が金沢の地に創業以来、多くの職人とともに受け

継ぎ磨いてきた技術が確かなものであったことの得心と、社員等の会社に対する熱意を感じることができたとお話されました。

参加者のほとんどは左官職の実務を知らない人が多いようでしたが、高度な漆喰技術に感銘を受けながら金沢職人の力に驚いたのではないのでしょうか。



平成28年度 安原工業団地協同組合 視察研修旅行



本年度の金沢市工業団地連絡協議会と合同開催の組合視察研修は、平成28年10月14日(金)・15日(土)の両日に、米澤卓也理事長ほか8名が参加し

総員で27名にて、両日晴天のもと行われました。

1日目午前には訪問した長浜市のヤンマー(株)びわ工場は、ヤンマーの誇る各種小型エンジンの生産拠点として、何種類かのエンジンを同じラインで組み立てることが出来るオートメーション化された最新鋭の工場でした。年間に生産する約40万台すべてが受注生産であることにも驚かされました。

それに対して午後には訪れた、東大阪市の(株)アオキは、35名の従業員ながら平成21年にJAXAとの共同開発で小型人工衛星を打ち上げた企業でした。見学時、米国ボーイング社の認定工場として新型旅客機に使用される超軽量パネルを、それぞれ手作りで生産していることに驚かされました。

まったく異なる2工場の見学は、参加者全員にも大きなインパクトを与えたと思います。

また夜には、大阪天王寺駅前にて、全員で楽しい懇親の場を持つことができました。

2日目には、堺刃物ミュージアム、そして宇治平等院鳳凰堂を見学・散策し、無事帰路に着きました。

婚活気分を味 WAO! 第2弾



ホテル日航金沢において、平成28年11月5日(土)に「第4回若者の交流会(婚活気分を味 WAO! 第2弾)」が男性31名、女性31名の参加で開催されました。

男女の出会いの場づくりが一番の目的ですが、組合企業の社員が婚活を通じてコミュニケーション力が向上すると言われていることを大切にしました。また、家庭を持つことで仕事への意欲や責任感が向上し、定着率も良くなるということで、青年部が主体となって企画・運営いたしました。

三島青年部長のあいさつから始まり、まずは対面方式で全員に自己紹介してもらい、「運命の人を探せ」と名付けたトランプゲームなど男女が初めてでも話しやすい環境を整えたところでビュッフェスタイルの食事を楽しみました。最終的には8組のカップルが成立し、ホテル日航金沢の食事券が贈られました。

今回は2回目という事もあり部員の段取りも良く、前回の反省も踏まえ食事、デザートもホテルの好意でたくさん出してもらいました。カップル抽選方法は、現代らしいスマートフォンを使用しての投票となり、プロ司会者による場慣れた演出で盛り上がり、楽しい時間が過ごせました。

企業動向アンケート調査結果

組合員各社の経営動向その他を調査し、今後の参考に資するため毎年1月に実施しているアンケート調査の結果が集計されました。

調査は全組合員188社を対象に行われ、114社から回答(60.6%)がありました。

経営環境に関連する項目中、「売上高一減少」「採算性一悪化」「販売価格一下落」と前年比ポイントを若干悪くしているものもありましたが、相対的に「変わらず」の回答が多く、消費税率が8%になった一昨年の回答が全体に混乱していたことを考えると、昨年は税率アップが見送られたことも経営の安定に影響を及ぼしていると思われる。

今回の新たな設問の「工業団地内の取引」の問いには、実に約70%から『取引有』とあり、異業種工業団地に大切な相互扶助のパワーが十二分にあることの証左となりました。また、「昇給実施」の問いには、約57%の企業が『実施した』とあり、緩やかな景気回復を実感している業種も見受けられます。

なお、「人材の確保」では、石川県は求人倍率全国トップクラスという通り、「募集したが応募なし」が20%の結果となり、中小企業の宿命、悩む課題かなと痛切に感じるところです。

ソフトボール大会 若松梱包運輸倉庫(株) V3

平成28年9月4日(日)安原小学校グラウンドにおいて、安原工業団地協同組合主催・安原工業団地町会協賛にて、第37回ソフトボール大会が行われました。

今回は、6チーム(企業5チーム、町会1チーム)参加ということで、2つのブロックに分かれて3チームのリーグ戦とし、各リーグの1位が決勝を行うこととなりました。

晴天のもと、各チーム2試合の白熱した予選の後、決勝では若松梱包運輸倉庫(株)が10対2で(株)キタムラ産業塗装を下し優勝しました。

近年ソフトボール大会の参加チームが減少しておりますので、みなさんの積極的なご参加を期待しております。



青年部 活動報告

9月4日(日)

「ソフトボール大会」

安原小学校グラウンドにおいて安原工業団地協同組合主催、安原工業団地町会協賛にて第37回ソフトボール大会が行われ、設営、運営をさせていただきました。

企業5チーム、班1チーム、計6チームの参加で2組リーグ戦による試合が生まれ、晴天のもとで白熱した試合が展開され、若松梱包運輸倉庫(株)が優勝しました。

9月19日(月・祝)

「第6回安原工業団地組合・町会合同ゴルフ大会」

ゴルフクラブ ツインフィールズにおいて6回目のゴルフ大会及び親睦会が開催され、運営のお手伝いをさせていただきました。10組39名が参加したなか、町会長(株)タック山岸信孝さんが優勝しました。

11月5日(土)

「第4回若者の交流会(婚活パーティー)」

ホテル日航金沢において第4回若者の交流会(婚活パーティー)を企画、運営させていただきました。男性31名、女性31名が参加し、自己紹介のあとゲームなどで大いに盛り上がりました。8組のカップルが誕生致しました。

11月12日(土)

「3団地青年部対抗親睦ゴルフ大会」

近隣の旭丘工業団地および鉄工団地の青年部と親睦を図ろうと、朱鷺の台カントリークラブでゴルフコンペを開催。当組合からは9名参加しました。今後も継続実施の予定です。

11月18日(金)

「県中小企業青年中央会創立40周年記念式典」

石川県中小企業青年中央会創立40周年記念式典がANAクラウンプラザホテル金沢で開催され、当組合青年部は石川県知事表彰を受賞しました。

11月25日(金)～27日(日)

「北海道視察旅行」

NHK『マッサン』の舞台にもなったニッカウヰスキー余市蒸留所、大倉山ジャンプ競技場、登別温泉などを見学してきました。

自然と都会が共存する広大な北海道、金沢にはないスケールの大きさと寒さに少し驚きましたがジンギスカンやウニなど北海道ならではの『味』も堪能できました。青年部では初めての温泉旅行で、卒業される先輩方と親睦を深められた視察旅行となりました。(8名参加)



2月4日(土)

「青年部新年会」

平成28年度新年会を「なべ・割烹 太郎」で17名の出席で開催しました。

三島部長の挨拶に続き道下幹事の乾杯にて会を進め、今年度の方針である部員間の交流を深め、より事業に参加してもらえる青年部活動にして行こうと結束を図りました。

3月中旬

「交流研修会」

他の青年部との交流会を企画しております。今年度の青年部のスローガン『交わり』をもっと広げられる交流会を行いたいと考えております。

これをもって今年度は無事終了となりますが、組合員企業の皆様からのご理解、ご協力のお蔭と感謝しております。来年度もよろしくお願いいたします。

女性部 活動報告

温かく賑やかで助け合える女性部では新入部員を随時募集しています。情報がございましたら事務局まで是非ご一報いただきたいと思っております。

平成28年10月1日(土)

《第1回研修会》

金沢散歩学より金沢工業大学準教授の宮下先生をお招きして、尾張町・大手町周辺を12名で散歩しました。新幹線開業以来、観光客が増え建物が少しずつ変わってきている中にも、昔からそのまま残っている風景や建物に出会えます。武家屋敷・寺島蔵人邸など大切にしたい金沢の宝です。



平成28年11月12日(土)

《花いっぱい! 飾花推進事業》

幹線道路のプランターに葉ボタンの植え替えをしました。土を触っていいですね。

会員の皆さんと楽しい会話を交えながらの植え替え作業。皆さんの多忙な日常の中に葉ボタンが目に残れば幸いです。

平成28年12月16日(金)

《会員家庭にシクラメンを》

毎年恒例となっております、会員各家庭にクリスマス気分を味わっていただくようシクラメンを配布しました。

平成29年2月17日(金)

《第2回研修会》

金沢異業種研修会館にて組紐を使った作品作りを学びました。組紐の歴史は古く、縄文時代の日常生活からとられています。組紐は世界中どこでも紐の文化を見ることができますが日本では仏具や茶道具にも使われ、身近なところでは着物を締める帯締めとしての用途があります。



《組合事業に協力》

①平成28年10月19日(水)、稚日野町「いしかわ総合スポーツセンター」において、第68回中小企業団体全国大会が開催され、女性部より3名が接客のお手伝いしました。

②平成28年11月9日(水)、組合文化講演会に女性部から7名が参加

③平成29年1月6日(金)、組合・町会合同の新年会に女性部から10名が参加



今年度もたくさんのご協力ありがとうございました。

来年度も楽しめる!学べる!笑える!身近な女性部をよろしく願いいたします。

あとがき

第45代アメリカ大統領にドナルド・トランプ氏が就任して毎日のように彼のニュースが流れております。賛成派、反対派と様々な意見がありますが、報道のあり方によって日本国民も大きく左右されているのも事実ではなからうかと思えます。「りくつなあ〜」では、安原工業団地協同組合、青年部・女性部の活動を年に2回紹介しております。組合の活動や魅力などを紹介しながら、組合の存在意義を伝える事が最も大切な我々のミッションだと考えます。安原工業団地に会社を置いて良かった、勤めて良かったと思われる工業団地に皆さんとともに向かって行きましょう!(M)

発行責任者 米澤 卓也
編集委員 岩上 伸人、田中 泰、野村 洋、三島 克也
宮村 尚、新川 基、横田 義尾
北川 和男、山口 美枝子